

2024年度 公益財団法人熊本YMCA 事業報告

(1) 事業執行状況

その1. 公益財団法人（法人法第91条第2項の規定に基づく報告）

第1 事業の状況

〔公益目的事業〕

青少年をはじめとする全ての世代の人々の心身の発達や人格の健全な向上を図るとともに、一人の市民として地域社会の発展や世界の平和に寄与できる全人的な成長を促す生涯学習活動。

<基本方針>

熊本YMCAの公益目的事業は、「ウエルネス事業」、「子育て支援事業」、「国際理解・国際教育事業」という3つ事業領域を中心に構成されており、次の5つを学ぶことを目的とする。

I 自分のいのちとみんなのいのちを大切にすること

一人ひとり自分がかげがえのない存在であることに気付き、お互いのいのちを大切にし、生きる力を身につける。

II 家族、地域のひとりとして責任があること

人と人とのつながり、地域と人とのつながりを通して、一人ひとりが共に仕え合う責任があることを学ぶ。

III 世界と地球を見つめ、考え、行動すること

お互いの違いを認め合って、一つの地球に生きるすべての人のいのちと平和、そして私たちが生かされている自然を守るために行動することを学ぶ。

IV ボランティア精神とリーダーシップを身につけること

お互いに助け合い、支え合う心を育み、人々が生き生きと暮らす地域を守り育てる働きかけが進んでできる生き方を学ぶ。

V すこやかな心とからだを育むこと

いろいろな人との交わりと活動を体験することにより、すこやかな心とからだを育み、いつも喜びと希望を持ち、充実した人生を送ることを目指す。

公益1

A. ウエルネス事業（野外教育活動及び健康教育活動）

1. 野外教育活動

(1) 自然体験活動

【活動方針】

自然の中で出会う本物体験を通し、生きていく上で必要となる知識や知恵を生み出し、子どもたちがもともと持つ、自ら育つ力を育てていく。

【活動計画及び目標人数】

①通年野外クラス

1) 野外活動クラブ

	ADVENTURE (満4歳～年長)		FUN (年長～小3)		ACTIVE (小2～小6)		FUSION (中・高生)	
	予算	実算	予算	実算	予算	実算	予算	実算
4月	—	—	—	—	—	—	—	—
5月	15名	6名	15名	16名	25名	26名	5名	3名
6月	15名	10名	15名	20名	25名	14名	5名	2名
7月	15名	6名	15名	24名	25名	22名	—	2名
8月	—	—	—	—	—	—	—	—
9月	15名	5名	15名	19名	25名	15名	5名	2名
10月	15名	5名	15名	10名	25名	9名	—	—
11月	15名	7名	15名	15名	25名	12名	5名	2名
12月	—	—	—	—	—	—	—	—
1月	15名	7名	15名	9名	25名	18名	—	—
2月	15名	6名	15名	10名	25名	16名	—	—
3月	15名	3名	15名	17名	25名	18名	5名	3名
平均	15名	6名	10名	14名	25名	15名	5名	2名

〔最終評価〕

年間を通して参加率が低かった。学校行事や急な体調不良が主な理由だったが、特に ACTIVE クラスでは、新人の入会、体験がなかった。年間計画、活動目的を再度見直し、次年度運営に繋げる。

②季節野外活動

プログラム名	本館	
	予算	実算
夏期キャンプ	200名	248名
冬期キャンプ	80名	84名
春期キャンプ	40名	56名
合計	335名	388名

〔最終評価〕

年間を通して、予算人数を上回る参加者が募った。チラシの学校配布を毎シーズン行い、在籍生以外、外国籍の参加者も増えた。キャンプ本数は年々減少傾向なので、YMCA のキャンプ継承のためにもスタッフ、リーダートレーニングを継続して行う。

③障がい児支援キャンプ

プログラム名	担当部署	実施予定日	目標人数
第48回ポニーキャンプ (熊本盲学校との共催)	ICR	7月30日～31日	生徒：6名 ボランティア等：14名
第21回コスモスキャンプ (日本自閉症協会熊本県支部との共催)	阿蘇	8月17日～18日	児童：12名 ボランティア等：22名

④指導者派遣

キャンプ指導	幼稚園、保育園、子ども会等からの依頼により実施
クラフト指導	幼稚園、保育園、子ども会等からの依頼により実施
ゲーム指導	幼稚園、保育園、子ども会等からの依頼により実施
野外調理指導	幼稚園、保育園、子ども会等からの依頼により実施

(2) リーダーシップ養成活動

【活動方針】

これからの地域社会を創るために、地域や人々のニーズを捉える感性、仲間と共に行動するリーダーシップを育てる。

【活動計画及び目標人数】

プログラム名	担当部署	実施予定日	目標人数
キャンプリーダートレーニング	野外教育	6月29日・12月開催	7月開催：13名 12月開催：13名

(3) 自然環境の保全活動

【活動方針】

- ①阿蘇市との防災協定に基づき、的石キャンプ場を用い自然環境保全活動を年間通して実施する。
- ②未来を担う青少年の森づくりを推進するために、行政、民間団体との協働事業を実施する。

【活動計画及び目標人数】

プログラム名	担当部署	実施予定日	目標人数
植林事業（森林探検隊） (会場：YMCA阿蘇キャンプ)	野外教育	実施予定なし	0名
環境教育プログラム (会場：YMCA的石キャンプほか)	阿蘇	実施予定なし	0名

2. 健康教育活動

(1) スポーツ活動

ア. 子どもスポーツ活動

【活動方針】

一人ひとりの全人的な成長を促し、すこやかな心と体を育み、いのちを守ることの大切さを学びま

す。そして、ボランティアとして活動する機会を通してリーダーシップを学び、コミュニケーションの力を養います。すべての場面で「思いやり」「誠実さ」「尊敬心」「責任感」を大切にします。

【活動計画及び目標人数】

①通年クラス

1) 体育幼児園

2023年度より閉講

2)体操

	みなみ		ながみね		むさし		計	
	予算	実算	予算	実算	予算	実算	予算	実算
4月	400名	291名	200名	227名	170名	123名	770名	641名
5月	400名	302名	200名	226名	170名	130名	770名	658名
6月	400名	298名	200名	222名	170名	135名	770名	655名
7月	410名	303名	200名	218名	170名	140名	780名	661名
8月	410名	295名	200名	223名	170名	140名	780名	659名
9月	410名	293名	200名	217名	170名	140名	780名	650名
10月	410名	298名	200名	221名	170名	136名	780名	655名
11月	410名	292名	200名	219名	170名	137名	780名	648名
12月	410名	294名	200名	217名	170名	136名	780名	647名
1月	400名	291名	200名	215名	170名	136名	770名	642名
2月	400名	288名	200名	218名	170名	134名	770名	640名
3月	400名	278名	200名	213名	170名	133名	770名	624名
平均	405名	294名	200名	219名	170名	135名	775名	648名

〔最終評価〕

みなみ、ながみね、むさしともに、1月～3月の月末に向けて、人数が減っているが、ながみねは予算に対して、プラスが続いた。この2年間で参加者数が700名以下になっていきていることで、学校の体育の授業での内容をさらに把握し、改善していく必要がある。1月には「Handsstand」と題して、全センターでの取り組みを行った。今年度は、昨年度の内容を工夫し、サーキット形式で行った。手で身体を支えることを中心に、膝を伸ばす、脚をそろえるなど細かな動きの意識と体力向上をさせる目的で実施した。

3)新体操

2020年度よりクラス閉講

4)サッカー

	みなみ		ながみね		東部		計	
	予算	実算	予算	実算	予算	実算	予算	実算
4月	65名	33名	60名	55名	5名	2名	130名	90名
5月	65名	34名	60名	59名	5名	2名	130名	95名
6月	65名	34名	60名	64名	5名	2名	130名	100名
7月	65名	36名	60名	65名	5名	2名	130名	103名
8月	65名	33名	60名	65名	5名	3名	130名	102名
9月	65名	29名	60名	65名	5名	3名	130名	98名
10月	65名	31名	60名	66名	5名	3名	130名	101名
11月	65名	30名	60名	69名	5名	3名	130名	103名
12月	65名	34名	60名	69名	5名	3名	130名	106名
1月	65名	30名	60名	69名	5名	3名	130名	102名
2月	65名	30名	60名	71名	5名	3名	130名	104名
3月	65名	29名	60名	71名	5名	3名	130名	103名
平均	65名	31名	60名	65名	5名	3名	130名	99名

〔最終評価〕

複数受講での参加者の増加により在籍数が微増した。一方でみなみは、2025年度クラスの集約に伴い、送迎や他クラブ移籍などがあり、微減した。3月に実施した交流戦では、みなみ・ながみね・阿蘇の拠点より46名が参加した。

5)水泳

	みなみ		ながみね		むさし		計	
	予算	実算	予算	実算	予算	実算	予算	実算
4月	720名	642名	880名	881名	400名	385名	2,000名	1,908名
5月	720名	653名	880名	892名	400名	389名	2,000名	1,934名
6月	720名	652名	880名	884名	400名	405名	2,000名	1,941名
7月	730名	672名	880名	889名	415名	415名	2,025名	1,976名
8月	730名	680名	880名	899名	415名	416名	2,025名	1,995名
9月	730名	691名	880名	913名	415名	414名	2,025名	2,018名
10月	740名	684名	890名	917名	415名	424名	2,045名	2,025名
11月	740名	687名	890名	923名	415名	418名	2,045名	2,028名
12月	740名	668名	890名	916名	415名	398名	2,045名	1,982名
1月	725名	659名	880名	900名	400名	696名	2,005名	1,955名
2月	725名	656名	880名	889名	400名	395名	2,005名	1,940名
3月	725名	657名	880名	876名	400名	390名	2,005名	1,925名
平均	730名	666名	880名	898名	410名	403名	2,020名	1,967名

〔最終評価〕

通年無料体験での入会アプローチや、保護者会や認定会にて、メンバーや保護者とのコミュニケーションによる退会抑制に向けた取り組みに注力し、予算達成を目指した。3月在籍数は予算比マイナス80名となり未達成だった。幼児の募集低迷や、退会者の低年齢化が深刻化する中、プログラムの価値を再創出するための取り組みやプログラム改善を進める。引き続き、指導者確保及びスキル向上を最優先事項とし、日本YMCAウエルネス指導者資格制度をもとに研修を計画する。また、次年度もウォーターセーフティーキャンペーンをはじめ、使命実現のためのプログラムや取り組みを積極的に外部発信し、他団体との差異化を図り、募集にもつなげたい。

6)ヒップホップ (チアダンス含む)

	本館		みなみ		ながみね		むさし		東部		計	
	予算	実算	予算	実算	予算	実算	予算	実算	予算	実算	予算	実算
4月	23名	13名	16名	19名	18名	14名	22名	16名	20名	0名	99名	62名
5月	23名	17名	16名	19名	18名	14名	22名	14名	20名	0名	99名	64名
6月	23名	17名	16名	21名	18名	16名	22名	16名	20名	0名	99名	70名
7月	23名	17名	16名	23名	18名	18名	22名	17名	20名	0名	99名	75名
8月	23名	17名	16名	24名	18名	19名	22名	20名	20名	0名	99名	80名
9月	23名	18名	16名	25名	18名	21名	22名	20名	20名	1名	99名	85名
10月	23名	18名	16名	25名	18名	23名	22名	18名	20名	1名	119名	85名
11月	23名	18名	16名	25名	18名	20名	22名	18名	20名	1名	119名	82名
12月	23名	18名	16名	27名	18名	21名	22名	18名	20名	1名	119名	85名
1月	23名	19名	16名	28名	18名	21名	22名	17名	20名	1名	119名	86名
2月	23名	19名	16名	27名	18名	21名	22名	17名	20名	2名	119名	86名
3月	23名	18名	16名	27名	18名	20名	22名	17名	20名	2名	119名	84名
平均	23名	17名	16名	24名	18名	19名	22名	17名	20名	1名	109名	78名

〔最終評価〕

本館、むさしは、予算に対してマイナスであるが、みなみ、ながみねは、予算達成している。3月に大津町生涯学習センターにて、ダンスフェスティバルを開催。86名の在籍生が参加をし、日頃の練習の成果を発表する場となった。東部GCPは、新設クラスであったため、少ない在籍数ではあったが、リーダーたちと一緒にダンスを発表した。緊張した様子ではあったが、自分のカラダと表情を使って、楽しい気持ちを精一杯伝える様子は感動的であった。外部講師によって運営しているプログラムであるからこそ、日頃から情報発信と対話を大切にし、インストラクターと連携を図りながら、参加者の新規獲得を目指す。

②講習会

	みなみ		ながみね		むさし		東部		計	
	予算	実算	予算	実算	予算	実算	予算	実算	予算	実算
春期	60名	73名	50名	80名	55名	11名	60名	12名	225名	176名
夏期	190名	189名	160名	257名	30名	62名	60名	3名	440名	511名
冬期	75名	55名	60名	64名	55名	21名	60名	0名	250名	140名
合計	325名	317名	270名	401名	140名	94名	60名	15名	915名	827名

〔最終評価〕

みなみ：

今回の冬から、キッズクラス50分間→60分間、ジュニアクラス60分間→70分間とし、価格設定を行った。短期プログラムだからこそ、時間を伸ばしたことで、日頃の練習はもちろんだが、こどもたちとのコミュニケーションをとりながら、技術の向上を図りYMCAが大切にしている価値を十分に伝えることができた。短期プログラムから入会については少なかったが、水泳・体操以外にもお預かりウインタースクールなどを実施したことで、複数受講や内部充実につなげることができた。今後もニーズに合わせたプログラムを計画し、募集へ繋げる。

ながみね：

冬のシーズンプログラムより継続してキッズ・ジュニアクラス共にプログラム時間を10分長く設定した。参加費も時間設定に応じて変化させた。サッカープログラムでは、75分→90分間の通年クラスと同じ時間・価格設定とし、水泳・体操クラスと同時刻開催でバスルートを利用したの参加を出来る設定とした。同時刻で3種目選択できることで兄弟での参加や1家族からの滞り増など、プログラムを選べることでの参加者増が一定数見込めた。

むさし：

「スポーツアドベンチャー」というタイトルでスポーツに特化したお預かりプログラムを3回実施した。ベースは外遊び+トランポリンとし、1回ずつテーマを変え実施をした。今回一番人気はK-POPアイドルが流行っていることもありHIPHOPで11名であった。今後も社会のニーズに合わせたプログラムを開発し提供していきたい。

東部：

冬期のスポーツ講習会は未実施。

イ. 発達障がい支援活動

【活動方針】

参加者一人ひとりのスペシャルニーズを受容し、社会性や感覚（性）を高めるために支援することを目的としている。フロア（体操）、プール（水泳）共に、運動スキル及び感覚統合の向上を目指している。

【活動計画及び目標人数】

①通年クラス

	みなみ		ながみね		計	
	予算	実算	予算	実算	予算	実算
4月	13名	16名	13名	17名	26名	33名
5月	13名	16名	13名	17名	26名	33名
6月	13名	16名	13名	17名	26名	33名
7月	13名	16名	13名	17名	26名	33名
8月	13名	16名	13名	14名	26名	30名
9月	13名	16名	13名	16名	26名	32名
10月	13名	16名	13名	16名	26名	32名
11月	13名	15名	13名	15名	26名	30名
12月	13名	15名	13名	15名	26名	30名
1月	13名	15名	13名	16名	26名	31名
2月	13名	15名	13名	16名	26名	31名
3月	13名	15名	13名	13名	26名	28名
平均	13名	15名	13名	15名	26名	30名

〔最終評価〕

みなみ：

個々の特性に応じて、声掛けや指導の段階を踏んで、練習が実施できた。プログラムへのニーズを感じる。しかしながら、特性に応じた指導として不十分な点も多くあるため、指導にあたるリーダーの対象理解が必要である。また、募集対象（年齢）を超えて継続を希望される方も多い傾向である。一人の指導者で対応できる人数も決まるため、新規メンバーを受け入れるためには、対象枠を守る必要がある。

ながみね：

個々のペースを尊重しつつ、成長へのステップを踏むことができた。水泳や体操、両プログラ

ムへの興味関心を持つ機会となっている様子。プログラムを通して「できた！」という達成感を味わったり、前向きな気持ちを持つことができたりするようになった参加者もいた。

ウ. 成人スポーツ活動

【活動方針】

「すべての人びとに健康づくりの機会が与えられるように」の観点から、新しい出会いと、生き甲斐を見出し、よりよく生きようとする積極的な価値観をもち、生き生きとした「ウエルネスライフ」を創る。

【活動計画及び目標人数】

①通年クラスプログラム名	みなみ		ながみね		計	
	予算	実算	予算	実算	予算	実算
アクア	○		○			
ジム	○		—			
フィットネス	○		○			
	予算	実算	予算	実算	予算	実算
4月	460名	449名	125名	131名	585名	580名
5月	460名	448名	125名	133名	585名	581名
6月	460名	449名	125名	131名	585名	580名
7月	460名	445名	125名	132名	585名	577名
8月	460名	464名	125名	137名	585名	601名
9月	460名	461名	125名	134名	585名	595名
10月	460名	461名	125名	134名	585名	595名
11月	460名	452名	125名	143名	585名	595名
12月	460名	455名	125名	140名	585名	595名
1月	460名	450名	125名	140名	585名	590名
2月	460名	448名	125名	136名	585名	584名
3月	460名	444名	125名	132名	585名	576名
平均	460名	452名	125名	126名	585名	578名

〔最終評価〕

12月より年度末にかけては利用率の低下と退会者が増える傾向にあるが、平均を推移している。年間を通して一定の入会者がいるため退会防止の取り組みを強化していくことが重要である。

②水泳講習会

	みなみ		ながみね		計	
	予算	実算	予算	実算	予算	実算
4月	15名	17名	10名	13名	25名	30名
5月	15名	15名	10名	14名	25名	29名
6月	15名	16名	10名	14名	25名	30名
7月	15名	17名	10名	14名	25名	31名
8月	15名	18名	10名	14名	25名	32名
9月	15名	16名	10名	15名	25名	31名
10月	15名	16名	10名	15名	25名	31名
11月	15名	16名	10名	15名	25名	31名
12月	15名	16名	10名	15名	25名	31名
1月	15名	17名	10名	13名	25名	30名
2月	15名	16名	10名	13名	25名	29名
3月	15名	18名	10名	13名	25名	31名
平均	15名	16名	10名	14名	25名	33名

〔最終評価〕

新規参加者の獲得が次年度の課題である。水泳講習会体験の声掛けや水泳プログラムの重要性を受付やトレーニングルームスタッフが会員へ伝えていく事を実施していく。

エ. 高齢者スポーツ活動

【活動方針】

- ①高齢者の心身機能、および生活機能の低下を予防する。
- ②要介護状態にならない、悪化させない介護予防プログラムを実施する。

- ③下肢筋力を中心に機能維持、改善するプログラムを実施する。
- ④医療機関と連携し、メディカルチェックを積極的に展開する。

【活動計画及び目標人数】

①メディカルチェック費用無料者（60歳以上の参加者）

	みなみ	
	予算	実算
4月	1名	0名
5月	1名	0名
6月	1名	0名
7月	1名	0名
8月	1名	0名
9月	1名	0名
10月	1名	0名
11月	1名	0名
12月	1名	0名
1月	1名	0名
2月	1名	0名
3月	1名	0名
合計	8名	0名

〔最終評価〕

YMCAでメディカルを展開していることをご存知ない方が多いのではないかと推測される。6ヶ月継続することが条件ではあるが、既に対象となる方が多くおられるため、医療機関と提携しているというメリットを会員の方へ周知に取り組む。

(2) 地域支援活動

【活動方針】

子どもたちを水難事故から守るため、毎年6～7月に「ウォーターセーフティーキャンペーン」を開催。YMCA内だけでなく、各地の小学校に出張して着衣泳を指導し、作成したハンドブックを広く地域に配布するなど、水の事故から身を守る方法を伝える。

【活動計画及び目標人数】

①ウォーターセーフティーキャンペーン実績

	ウォーターセーフティーハンドブック				着衣水泳指導先
	配付部数	小学校	幼稚園	保育園	
本館	1,068部	18校	—	—	小学校、幼稚園、保育園などからの依頼により実施
みなみ	2,389部	34校	2園	—	
ながみね	2,103部	20校	1園	—	
むさし	2,029部	34校	—	—	
阿蘇	130部	3校	—	4園	
御船	287部	6校	—	—	
益城	359部	3校	—	2園	
東部	600部	—	—	—	
大牟田	860部	—	—	—	
合計	9,825部	118校	3園	6園	

〔着衣泳指導先〕2024年度実績

校・園名	期日	曜	対象	人数	実施Y	指導者
九州音楽京塚幼稚園	6月7日	金	年長	66名	ながみね	3名
菊之池小学校	6月18日	火	全学年	305名	むさし	2名
ひろやすにし保育園	6月19日	水	年中～年長	33名	ながみね	1名
ひろやす保育園	6月20日	木	年中～年長	32名	みなみ	1名
【新】認定こども園わらべ	7月3日	水	年長	34名	ながみね	1名
龍田小学校	7月3日	水	3年生	108名	ながみね	2名
白川幼稚園	7月4日	木	年中～年長	69名	むさし	2名
御幸小学校	7月5日	金	全学年	645名	ながみね	2名

あいあい保育園	7月8日	月	年少～年長	70名	ながみね	1名
武蔵ヶ丘小学校	7月10日	水	5～6年生	90名	むさし	2名
大江小学校	7月10日	水	6年生	140名	ながみね	1名
赤水・尾ヶ石保育園	7月11日	木	年中～年長	29名	ながみね	1名
楓の森小学校	7月12日	金	5～6年生	223名	むさし	2名
津森小学校	7月16日	火	全学年	108名	ながみね	2名
白川保育園	7月16日	火	年長	27名	むさし	1名
五福小学校	7月16日	火	4年生	30名	ながみね	1名
【新】西合志第一小学校	7月17日	水	5～6年生	18名	むさし	1名
【新】池上小学校	7月17日	水	6年生	40名	ながみね	1名
【新】南ヶ丘小学校	7月18日	木	4年生	100名	むさし	2名
永草・黒川保育園	7月18日	木	年中～年長	56名	ながみね	1名
城南小学校	7月18日	木	3～6年生	132名	みなみ	2名
飯野小学校	7月19日	金	1年生	47名	ながみね	1名
西合志東小学校	7月22日	月	3～6年生	51名	むさし	1名
【新】菊陽北小学校	7月22日	月	5～6年生	15名	ながみね	1名

〔みんな泳げる25m運動〕2024年度実績

校名	期日	曜	対 象	人数	実施Y	指導者
田迎西小学校	6月16日	日	全学年	28名	みなみ	4名
画図小学校	6月16日	日	全学年	30名	みなみ	4名
託麻南小学校	6月16日	日	3～6年生	30名	ながみね	4名
託麻東小学校	6月16日	日	3～6年生	31名	ながみね	4名
南ヶ丘小学校	6月22日	土	3～6年生	17名	むさし	3名

②指導者派遣（熊本市内及び周辺地域）

プログラム名	本館	みなみ	ながみね	むさし	阿蘇	御船	益城
体操指導	小学校、幼稚園、保育園、行政等からの依頼により実施						
レクリエーション指導	小学校、幼稚園、保育園、行政等からの依頼により実施						
水泳指導	小学校、幼稚園、保育園、行政等からの依頼により実施						
運動指導	近隣医療機関、自治会等からの依頼により実施						

●指導者講習会 4件

- 5月4回 熊本学園大学 レクリエーション概論（講義）
- 5月17日（金）・21（火） 熊本市教育委員会 初任者研修
- 6月5日（水）・12（水） 上益城郡小体連 水泳講習指導
- 9月8回 熊本学園大学 レクリエーション概論（講義）

●レクリエーション指導講座 4件

- 9月28日（土）春日小学校2年生 PTA主催レクリエーション指導
- 10月5日（土）川尻こども園 PTA主催レクリエーション指導
- 11月30日（土）川尻小学校2年生 PTA主催レクリエーション指導
- 3月8日（土）熊本市医師会 レクリエーション指導

●運動指導 1件

- 毎月第3木曜日 田迎西1町内いきいきサロン 体操指導

B. 子育て支援事業

1. 幼児保育活動（ぶどうの木体育英語幼児園）

【活動方針】

- ①健康で安全な生活習慣を身につけます。
- ②遊びを通して積極的、自発的行動を促します。
- ③物事への正しい理解と興味関心を促します。
- ④体育、言語、音楽、造形活動を通して創造力を育みます。

【活動計画及び目標人数】

①ぶどうの木体育英語幼稚園（みなみGCC）3月末在籍数

みなみGCC	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
人数	10名	16名	17名	16名	59名

〔最終評価〕

保護者の転居により12月末で1名減になり、最終在籍者59名となった。次年度は卒園者16名、転園者4名に対し新入園児11名により50名でのスタートとなる。プラス10名増に向けて保育内容と人員の充実、活動状況のアピールを図り紹介入園を目指す。

2. アフタースクール（学童保育）

【活動方針】

- ①学校後の子どもたちの安全で教育的な居場所作りを行う。
- ②地域のもうひとつの学校、もうひとつの家庭として子どもたちの健やかな成長の場を提供する。
- ③学校の学童保育後の預かりも行い、共働き家庭の支援を行う。
- ④「思いやり」、「誠実さ」、「尊敬心」、「責任感」をすべての場面で大切にする。

【活動計画及び目標人数】

①通年クラス

1)アフタースクール

	みなみ		東部		計	
	予算	実算	予算	実算	予算	実算
4月	10名	4名	20名	9名	30名	13名
5月	10名	5名	20名	10名	30名	15名
6月	10名	5名	20名	9名	30名	14名
7月	10名	5名	20名	9名	30名	14名
8月	—	—	20名	9名	20名	9名
9月	10名	4名	20名	9名	30名	13名
10月	10名	3名	20名	10名	30名	13名
11月	10名	3名	20名	10名	30名	13名
12月	10名	3名	20名	10名	30名	13名
1月	10名	3名	20名	10名	30名	13名
2月	10名	3名	20名	12名	30名	15名
3月	10名	3名	20名	12名	30名	15名
平均	10名	3名	20名	10名	28名	13名

〔最終評価〕

みなみGCCは今年度より1週間の利用日数に応じて追加料金なしでスポーツや英語プログラムの提供を実施したが、計画通りに参加者は増えなかった。保護者の放課後ニーズと提供内容が合わなかったためと思われる。問い合わせの多くは、児童の下校時間に合わせた小学校へのバス送迎であった。次年度は児童が増加している小学校へのバスルートを増やしたい。

東部GCPのぷらっとほーむでは、予算人数を達成することができなかったものの、SSWや相談支援事業、訪問看護といったアウトリーチを行う方々との連携も深めることができている。今後は家庭、学校、教育委員会、病院などとも連携しながら、SNSといった届けたい人へ届けることを増やしていく。

2) カルチャー教室

	ながみね		東部		計	
	予算	実算	予算	実算	予算	実算
4月	34名	36名	15名	4名	49名	40名
5月	34名	34名	15名	4名	49名	38名
6月	34名	35名	15名	3名	49名	38名
7月	34名	35名	15名	3名	49名	38名
8月	34名	35名	15名	3名	49名	38名
9月	34名	36名	15名	3名	49名	39名
10月	34名	35名	25名	3名	59名	38名
11月	34名	35名	25名	3名	59名	38名
12月	34名	35名	25名	3名	59名	38名

1月	34名	35名	35名	3名	69名	38名
2月	34名	37名	35名	3名	69名	40名
3月	34名	38名	35名	3名	69名	41名
平均	34名	36名	22名	3名	58名	39名

〔最終評価〕

書道は、年度末に紫光書道会より段級の認定証が送られるため、1年でどの程度級が上がったかが分かり、頑張った証がもらえることがモチベーションになっていると感じる。メンバー保護者から「上手になってきた」「学校で褒められるようになってきた」という声をいただくことも増えている。そろばんは、メンバーどうしで競い合ったり、自分の目標を達成したりするために、コツコツ取り組んでいる様子がみられる。そろばんで、6つの力（集中する力、計算する力、聞き取る力、我慢する力、覚える力、すばやく動く力）を身につけることができることをこれからも伝えていきたい。人数の変動は、この4ヶ月間ではさほど見られないが、予算定員を達成できている。

次年度からジュニア・プログラミング検定の受験も行っていく。プログラミング的思考の定着と目に見えるかたちでの自信をつけていくことを目標としている。地域の方にもっと知っていただく必要がある。

②講習会

	みなみ		東部		計	
	予算	実算	予算	実算	予算	実算
春期	40名	70名	30名	0名	70名	70名
夏期	100名	156名	30名	10名	130名	166名
冬期	40名	53名	30名	14名	70名	67名
合計	180名	279名	90名	24名	250名	303名

〔最終評価〕

みなみGCCの長期休みの講習会は1年通して過去最高の参加人数となった。参加者の9割はリピート参加であり、異なる学校の児童同士の居場所となることができた。新規参加者のリピートにつなげていけるかどうか今後の課題である。

講習会ではリーピーターも多く、長期休みのルーティンとなっている家庭もある。新規のメンバーを通常プログラムへどうつなげていくかが課題である。

C. 国際理解・国際教育活動（国際交流活動及び語学教育活動）

1. 国際交流活動

【活動方針】

- ①国際プログラムに参加する機会を幅広い世代に広く提供することで、アジアの課題や多文化共生について考え、学ぶ機会を参加者は得ることができる。
- ②青少年、ユース・リーダー、学生YMCAのメンバーに国際的な活動に参加する機会を多く提供し、体験を広く伝えていただく機会を設け、保護者、YMCA会員が、グローバルな視点を持つようになる。
- ③アジア支援運動、タイ里親運動、国際協力青少年育成年末募金など熊本YMCA独自で行っている国際協力活動を広く伝えることで、熊本の地で様々な方々がアジアを身近なものとして捉えることができる。

【活動計画及び目標人数】

①海外派遣

プログラム名	担当部署	実施予定日	参加予定数
タイユースワークキャンプ	国際	未定	

②海外受入

プログラム名	担当部署	実施予定日	受入人数
ICCPJ 海外キャンプカウンセラー受入 (ICCPJ: インターナショナル・キャンプカウンセラー・プログラム)	阿蘇	7月15日～8月15日	1名
香港中華YMCA 香港理工大学ボランティア受入	国際	7月7日～12日	
台湾・彰化YMCA ボランティア受入	国際	7月14日～7月19日	7名

③国内交流

プログラム名	担当部署	実施予定日	参加予定数
広島ピースセミナー	国際	8月4日～8日	5名

2. 語学教育活動

(1) 国際理解を深めるための外国語教室

ア. 子ども英語教育活動

【活動方針】

- ①キャラクターディベロップメントを取り入れたレッスンを通しての人格形成
- ②グループワークによる基礎的なグローバルコミュニケーション能力の育成
- ③アルファベットと基礎的フォニックスを中心とした英語力の習得
- ④挨拶、クラスルームイングリッシュ、基本単語の習得

【活動計画及び目標人数】

①Z o oクラブ

	本館		みなみ		ながみね		むさし		計	
	予算	実算	予算	実算	予算	実算	予算	実算	予算	実算
4月	15名	6名	47名	33名	13名	6名	8名	3名	83名	51名
5月	15名	6名	47名	34名	13名	9名	8名	3名	83名	52名
6月	15名	6名	47名	35名	13名	10名	8名	3名	83名	54名
7月	15名	6名	47名	35名	13名	11名	8名	3名	83名	55名
8月	15名	6名	47名	37名	13名	12名	8名	3名	83名	58名
9月	15名	6名	47名	37名	13名	12名	8名	3名	83名	58名
10月	15名	6名	47名	36名	13名	12名	8名	3名	83名	57名
11月	15名	6名	47名	36名	13名	12名	8名	3名	83名	57名
12月	15名	6名	47名	36名	14名	12名	8名	3名	83名	57名
1月	15名	6名	47名	36名	14名	12名	8名	3名	83名	57名
2月	15名	6名	47名	35名	14名	12名	8名	3名	83名	56名
3月	15名	6名	47名	35名	14名	12名	8名	3名	83名	56名
平均	15名	6名	47名	35名	14名	11名	8名	3名	83名	55名

【最終評価】

Z o oクラブは退会者が少なく、安定した在籍者推移をしているが年々参加数が減少傾向にある。他の英会話会話スクールにないカリキュラムとして、Z o oクラブの効果やアピールをしていく。指導者のスキルアップのため広島 YMCA よりカリキュラムの見直しも依頼中

②こどもえいごスクール

	本館		みなみ		ながみね		むさし		東部		計	
	予算	実算	予算	実算	予算	実算	予算	実算	予算	実算	予算	実算
4月	87名	75名	196名	172名	156名	104名	125名	105名	10名	1名	574名	457名
5月	87名	77名	196名	177名	156名	104名	125名	106名	10名	4名	574名	468名
6月	87名	79名	196名	177名	156名	104名	125名	107名	10名	4名	569名	471名
7月	89名	79名	199名	173名	147名	101名	124名	108名	10名	4名	569名	465名
8月	89名	87名	199名	175名	147名	100名	124名	109名	10名	4名	569名	471名
9月	89名	89名	199名	174名	147名	98名	124名	109名	10名	4名	569名	470名
10月	89名	82名	199名	175名	148名	97名	125名	109名	10名	4名	569名	463名
11月	89名	86名	199名	173名	148名	95名	125名	107名	10名	4名	569名	461名
12月	89名	86名	199名	170名	148名	95名	125名	107名	10名	4名	569名	462名
1月	87名	85名	194名	167名	145名	94名	125名	105名	10名	4名	560名	455名
2月	87名	81名	194名	165名	145名	93名	125名	103名	10名	4名	560名	446名
3月	87名	78名	194名	165名	145名	92名	125名	100名	10名	4名	560名	439名
平均	88名	82名	197名	172名	149名	106名	124名	106名	10名	4名	568名	461名

【最終評価】

2024年度は、こどもえいご⇒こども英会話へ変更したが、その分で人数の募集が伸びることはなかった。2025年度は空き教室と待機中の講師とで、新しいカリキュラムを開発予定。

イ. 成人語学教育活動

【活動方針】

- ①ボーダレス社会で役立つ、実用的な語学力を養成します。

②多様性と違いを受け入れることを大切に教育を行います。

③世界の人々との対話を深め、共に生きることを目指します。

【活動計画及び目標人数】

①英会話クラス

	本館		みなみ		むさし		計	
	予算	実算	予算	実算	予算	実算	予算	実算
4月	96名	70名	15名	9名	16名	11名	127名	90名
5月	96名	72名	15名	10名	16名	11名	127名	93名
6月	96名	73名	15名	9名	16名	11名	127名	93名
7月	96名	69名	15名	9名	16名	11名	127名	89名
8月	96名	80名	15名	8名	16名	10名	127名	98名
9月	96名	79名	15名	8名	16名	10名	127名	97名
10月	96名	80名	15名	8名	16名	10名	127名	98名
11月	96名	79名	15名	8名	16名	10名	127名	97名
12月	96名	79名	15名	8名	16名	9名	127名	96名
1月	96名	83名	15名	8名	16名	9名	127名	100名
2月	96名	83名	15名	8名	16名	9名	127名	100名
3月	96名	83名	15名	8名	16名	9名	127名	100名
平均	96名	77名	15名	8名	16名	10名	127名	96名

〔最終評価〕

こども英会話と比較すると退会者が少ない。コアなファンがそのまま継続をしている状態。
2025年度は日本語学生との交流の回数を増やしグローバル色のあるパーティ等、魅力あるクラス作りを行っていく。会員さまとのつながりを強化していきたい。

②目的別クラス

	本館	
	予算	実算
4月	17名	3名
5月	17名	3名
6月	17名	5名
7月	18名	5名
8月	18名	6名
9月	18名	4名
10月	18名	6名
11月	18名	6名
12月	18名	4名
1月	17名	6名
2月	17名	6名
3月	17名	6名
平均	18名	5名

③世界のことば

	本館	
	予算	実算
4月	41名	24名
5月	41名	26名
6月	41名	26名
7月	41名	26名
8月	41名	26名
9月	44名	25名
10月	44名	26名
11月	44名	26名
12月	44名	26名
1月	44名	25名
2月	44名	25名
3月	44名	24名
平均	43名	25名

〔最終評価〕

目的別の目的別、世界の言葉は他の英会話スクールでは少ないため、少数のニーズがある。
しかし、参加人数が予算に達成していないため、サブリなどでアピールをしていく

〔収益事業等〕

1. 宿泊及び料飲に関する事業（阿蘇キャンプ）

【活動方針】

- ①青少年の全人的成長を願い、教育キャンプ、グループワークを通して参加者の人格形成、向上に寄与する。
- ②研修施設、宿泊施設とし、環境教育、野外活動、スポーツ活動等の生涯学習を通して交流を深め、多くの人々が交わり成長する活動を推進していく。
- ③阿蘇YMCA周辺地域において自然災害等が発生した場合には、被災者や支援ボランティアの受け入れを行う。

【活動計画及び目標人数】

	宿泊利用者				飲食提供数			
	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計
4月	128名	142名	—	—	430食	278食	—	—
5月	211名	276名	415名	418名	360食	390食	360食	668食
6月	234名	177名	606名	595名	315食	519食	315食	1,187食
7月	255名	734名	919名	1,329名	305食	1,239食	1,868食	2,426食
8月	524名	544名	1,443名	1,873名	1,048食	1,241食	2,911食	3,667食
9月	313名	244名	1,756名	2,117名	626食	229食	3,537食	3,896食
10月	194名	189名	1,950名	2,306名	388食	519食	3,925食	4,415食
11月	121名	194名	2,071名	2,500名	242食	333食	4,167食	4,748食
12月	208名	199名	2,279名	2478名	416食	495食	4,583食	5078食
1月	160名	238名	2,439名	2716名	320食	381食	4,903食	5459食
2月	126名	224名	2,565名	2940名	252食	495食	5,155食	5954食
3月	342名	481名	2,907名	3421名	684食	526食	5,839食	6480食
平均	242名	326名	1759名	2062名	484食	554食	3415食	4088食

〔最終評価〕

宿泊利用者数、飲食提供数は予算及び昨年の実績より上回る結果となった。要因としてコロナからの回復、集団宿泊者数の増加。新規団体利用の獲得、昨年利用団体のリピート率も高い。特に、3月末に新規利用団体が増え、大きな収益となった。

2. 指定管理施設受託及びそれに附帯する事業

(1) 福岡県大牟田市所有の多目的活動施設「リフレッシュおおむた」の管理運営

【活動方針】

- ①市民の文化、スポーツ及び教養の向上並びに青少年の健全育成のための野外活動の充実を図るとともに、広域的な住民の交流の場を確保し、もって生涯学習の振興に資する。
- ②四ヶの自然とテクノパークという産業空間の中で、多くの人が出会い、自然体験等の野外活動、スポーツ活動、文化活動、宿泊生活体験活動等の生涯学習活動を通して交流を深め、ゆとりの中で生きる力を育むことのできる、環境に優しいふれあいのある施設として活動する。

【活動計画及び目標人数】

①施設利用

1) 宿泊利用

	屋内利用者				キャンプ場利用者			
	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計
4月	260名	217名	—	—	20名	0名	—	—
5月	130名	75名	390名	292名	27名	0名	47名	0名
6月	65名	70名	455名	362名	14名	0名	61名	0名
7月	260名	263名	715名	625名	27名	0名	88名	0名
8月	260名	123名	975名	748名	27名	0名	115名	0名
9月	170名	63名	1,145名	811名	14名	4名	129名	4名
10月	145名	106名	1,290名	917名	14名	49名	143名	53名
11月	160名	95名	1,450名	1,012名	13名	0名	156名	53名
12月	145名	93名	1,595名	1,105名	0名	0名	156名	53名
1月	65名	8名	1,660名	1,113名	0名	0名	156名	53名
2月	65名	17名	1,725名	1,130名	0名	0名	156名	53名
3月	100名	103名	1,825名	1,230名	14名	0名	170名	53名
平均	152名	103名		103名	170名	4名		4名

〔最終評価〕

例年、4月、夏、秋の宿泊利用が多くこのハイシーズンに多く、梅雨時や冬は宿泊利用が少ない。夏から秋にかけての利用促進をさらに高めていく。

2) 日帰り利用

	キャンプ場				和室			
	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計
4月	155名	116名	—	—	235名	296名	—	—
5月	155名	156名	310名	272名	330名	208名	565名	504名
6月	30名	9名	340名	281名	115名	234名	680名	738名
7月	80名	76名	420名	357名	470名	505名	1,150名	1,243名
8月	185名	94名	605名	451名	560名	290名	1,710名	1,533名
9月	75名	120名	680名	571名	400名	134名	2,110名	1,667名
10月	75名	248名	755名	819名	350名	257名	2,460名	1,924名
11月	155名	221名	910名	1,040名	380名	228名	2,840名	2,152名
12月	45名	49名	955名	1,089名	350名	371名	3,190名	2,523名
1月	30名	45名	985名	1,134名	120名	37名	3,310名	2,560名
2月	15名	0名	1,000名	1,134名	120名	167名	3,430名	2,727名
3月	50名	106名	1,050名	1,240名	190名	498名	3,620名	3,225名
平均	87名	103名		103名	301名	269名		269名

	体育館				クライミングウォール			
	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計
4月	1,370名	1,321名	—	—	140名	89名	—	—
5月	1,220名	1,234名	2,590名	2,555名	140名	79名	280名	168名
6月	1,065名	1,130名	3,655名	3,685名	140名	157名	420名	325名
7月	1,220名	1,101名	4,875名	4,786名	140名	114名	560名	439名
8月	1,220名	1,251名	6,095名	6,037名	140名	64名	700名	503名
9月	1,065名	1,050名	7,160名	7,087名	140名	76名	840名	579名
10月	1,065名	1,442名	8,225名	8,529名	140名	87名	980名	666名
11月	1,065名	1,283名	9,290名	9,812名	140名	144名	1,120名	810名
12月	920名	940名	10,210名	1,0752名	140名	113名	1,260名	923名
1月	920名	944名	11,130名	11,696名	140名	104名	1,400名	1,027名
2月	920名	49名	12,050名	11,745名	140名	41名	1,540名	1,068名
3月	1,050名	1,313名	13,100名	13,058名	140名	110名	1,680名	1,178名
平均	1,091名	1,088名		1,088名	140名	98名		98名

	料理室				研修室			
	予算 単月	実算 単計	予算 累計	実算 累計	予算 単月	実算 累計	予算 累計	実算 累計
4月	220名	289名	—	—	470名	428名	—	—
5月	300名	247名	520名	536名	350名	416名	820名	844名
6月	110名	211名	630名	747名	350名	428名	1,170名	1,272名
7月	435名	496名	1,065名	1,243名	350名	406名	1,520名	1,678名
8月	525名	271名	1,590名	1,514名	350名	137名	1,870名	1,815名
9月	370名	126名	1,960名	1,640名	350名	227名	2,220名	2,042名
10月	330名	228名	2,290名	1,868名	400名	439名	2,620名	2,481名
11月	350名	248名	2,640名	2,116名	400名	305名	3,020名	2,786名
12月	325名	386名	2,965名	2,502名	350名	329名	3,370名	3,178名
1月	110名	36名	3,075名	2,538名	350名	243名	3,720名	3,421名
2月	110名	0名	3,185名	2,538名	230名	0名	3,950名	3,421名
3月	175名	194名	3,360名	2,732名	350名	278名	4,300名	3,699名
平均	280名	228名		228名	358名	308名		308名

	音楽室				創作室			
	予算 単月	実算 累計	予算 累計	実算 累計	予算 単月	実算 累計	予算 累計	実算 累計
4月	3名	4名	—	—	70名	49名	—	—
5月	7名	6名	10名	10名	70名	53名	140名	102名
6月	7名	4名	17名	14名	70名	58名	210名	160名
7月	7名	4名	24名	18名	70名	82名	280名	242名
8月	7名	1名	31名	19名	20名	25名	300名	267名
9月	7名	8名	38名	27名	70名	130名	370名	397名
10月	7名	3名	45名	30名	70名	70名	440名	467名
11月	7名	7名	52名	37名	70名	62名	510名	529名
12月	7名	8名	59名	45名	70名	32名	580名	561名
1月	7名	6名	66名	51名	20名	11名	600名	572名
2月	7名	0名	73名	51名	140名	0名	740名	572名
3月	7名	8名	80名	59名	140名	23名	880名	595名
平均	6名	5名		5名	73名	50名		50名

	交流室			
	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計
4月	110名	63名	—	—
5月	110名	60名	220名	123名
6月	110名	51名	330名	174名
7月	110名	82名	440名	256名
8月	110名	27名	550名	283名
9月	110名	63名	660名	346名
10月	110名	60名	770名	406名
11月	110名	38名	880名	444名
12月	110名	18名	990名	462名
1月	110名	26名	1,100名	488名
2月	110名	21名	1,210名	509名
3月	110名	37名	1,320名	546名
平均	110名	46名		46名

[最終評価]

体育館利用は各月とも多く安定しており、コロナ禍前に戻ったように思う。キャンプ場利用も日帰り利用は安定している。研修室利用が予算よりも少ないので、研修室利用の促進を強化する。

②指定管理者が行うべき事業

1) 必須事業

	なんでもやる隊 (定期：野外活動クラブ)			がまだす隊 (定期：野外活動クラブ)			野外指導者養成講座 (7月)		
	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計	目標人数	回	累計
4月									
5月				20名	1	28名			
6月	20名	1	29名	20名	1	29名			
7月	20名	1	27名	20名	1	23名	20名	1	名
8月									
9月	20名	2	55名	20名	1	28名			
10月									
11月	20名	1	25名	20名	1	27名			
12月	20名	1	27名	20名	1	24名			
1月									
2月									
3月									9名
延べ数	120名	6	163名	120名	6	159名	20名	1	9名

	リフレッシュキャンプ (8.1月)			春の野草を食べよう (4月)			ほたる観察会 (5月)		
	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計	目標人数	回	累計
4月				20名	1	10名			
5月							20名	1	28名
6月									
7月									
8月	20名	1	0名						
9月									
10月									
11月									
12月									
1月	20名	1	19名						
2月									
3月	10名	1	5名						
延べ数	40名	2	24名	20名	1	10名	20名	1	28名

	星空観察会 (8.2月)			青少年ボランティア活動 (5.6.7.9.12月)			かるた教室 (2月)		
	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計	目標人数	回	累計
4月									
5月				2名	1	8名			
6月				4名	2	7名			
7月				4名	2	8名			
8月	20名	1	名						
9月				6名	3	15名			
10月		1	11名						
11月				4名	2	8名			
12月				4名	2	名			
1月									
2月	20名	1	19名				10名	1	0名
3月									
延べ数	20名	2	30名	24名	12	46名	10名	1	0名

[最終評価]

リフレッシュキャンプが最小催行人数に達せず未実施。それ以外の必須事業は実施時期、内容を変更したものもあるが、ほぼ予定通り進んできた。キャンプについては実施時期、内容、価格等を検討していく。

2)提案事業

	大人陶芸教室 (10.11月)			親子陶芸教室 (6.7月)			クライミング講習会 (1.2.3月)		
	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計	目標人数	回	累計
4月									
5月									
6月				30名	1	32名			
7月				30名	1	34名			
8月									
9月									
10月	12名	3	12名						
11月	12名	1	名						
12月									
1月							10名	1	名
2月							10名	1	名
3月							10名	1	名
延べ数	24名	2	12名	60名	2	66名	30名	3	名

	高齢者向け健康体操 (11月)			リフレスクッキング (11月)			物作り教室 (10.11月)		
	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計	目標人数	回	累計
4月									
5月						11名			
6月									
7月									
8月									
9月									
10月							20名	4	20名
11月	8名	1	8名	16名	1	14名	20名	1	4名
12月									
1月									
2月									
3月									
延べ数	8名	1	名	16名	1	名	40名	2	名

	ヨガ&健康体操 (通年定期)			HIPHOPダンス (通年定期)			ペン字教室 (1月)		
	目標人数	回	小計	目標人数	回	累計	目標人数	回	累計
4月	32名	4	36名	16名	4	8名			
5月	40名	5	41名	12名	3	8名			
6月	32名	4	33名	16名	4	9名			
7月	40名	5	41名	16名	4	8名			
8月	24名	3	18名	12名	3	5名		1	5名
9月	32名	4	28名	12名	3	6名			
10月	40名	5	32名	16名	4	14名			
11月	32名	4	23名	12名	3	8名		1	4名
12月	24名	3	16名	12名	3	10名			
1月	32名	4	20名	16名	4	8名	10名	1	名
2月	32名	4	17名	12名	3	4名			
3月	24名	3	18名			2名			
延べ数	384名	48	323名	152名	38	90名	10名	1	名

〔最終評価〕

自主事業は、ほぼ計画通り実施ができています。今後、新規事業も取り入れながら、内容や実施回数を変更、刷新をしながら事業を展開していく。

(2) 共同企業体による熊本県御船町所有の「御船町スポーツセンター」の管理運営（共同企業体構成員：公益財団法人熊本YMCA、有限会社ゆうしん、有限会社スクラム

【活動方針】

- ①町民が生涯を通じた健康づくりに主体的に取り組むことができるように、健康づくりの勧奨及び支援を行い、中長期的な医療費適正化対策に寄与していく。
- ②地域子育て支援拠点として、「地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感を緩和し、子どもの健やかな成長を促進すること」の充実に取り組む。
- ③高齢者の方々が社会に出て交流を持っていただき、「元気な高齢者」をつくることに取り組み、あわせて障がい者の方々の社会進出を目指し、運動的・社会的・教育的なプログラムの提供を行う。
- ④様々なコミュニティの場を提供し、相互扶助の関係を築き、「地域コミュニティの活発化」や「充実した社会生活」の実現に取り組む。

ア. 御船町が所有する「御船町スポーツセンター及び町民グラウンド」の管理運営の受託及び当法人による自主事業の実施

【活動計画及び目標人数】

- ①施設利用

	プール				アリーナ			
	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計
4月	2,650名	3,135名	—		2,500名	2,353名	—	
5月	2,670名	2,965名	5,320名	6,100名	3,600名	4,158名	6,100名	6,511名
6月	3,250名	3,898名	8,570名	9,998名	4,200名	5,875名	10,300名	12,386名
7月	4,200名	4,813名	12,770名	14,811名	3,300名	2,812名	13,600名	15,198名
8月	4,100名	4,257名	16,870名	19,068名	2,300名	3,038名	15,900名	18,236名
9月	3,200名	3,871名	20,070名	22,939名	4,200名	3,615名	20,100名	21,851名
10月	2,800名	3,701名	22,870名	26,640名	4,600名	3,987名	24,700名	25,838名
11月	2,600名	3,054名	25,470名	29,694名	4,300名	3,772名	29,000名	29,610名
12月	2,100名	2,229名	27,570名	31,923名	4,000名	2,475名	33,000名	32,085名
1月	2,200名	2,403名	29,770名	34,326名	2,400名	3,960名	35,400名	36,045名
2月	2,300名	2,514名	32,070名	36,840名	2,600名	3,379名	38,000名	39,424名
3月	2,400名	2,818名	34,470名	39,658名	2,500名	3,345名	40,500名	42,769名
平均	2,872名	3,305名			3,475名	3,564名		

武道場				
	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計
4月	600名	790名	—	
5月	870名	1,138名	1,470名	1,928名
6月	1,400名	2,144名	2,800名	4,027名
7月	1,000名	769名	3,870名	4,796名
8月	1,300名	604名	5,170名	5,400名
9月	1,000名	846名	6,170名	6,246名
10月	1,700名	651名	7,870名	6,897名
11月	1,400名	689名	9,270名	7,586名
12月	1,100名	913名	10,370名	8,499名
1月	1,200名	558名	11,570名	9,057名
2月	1,000名	1,283名	12,570名	10,340名
3月	1,200名	768名	13,770名	11,108名
平均	1,147名	926名		

	会議室				町民グラウンド			
	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計
4月	120名	283名	—		920名	2,228名	—	
5月	120名	1,630名	240名	1,913名	1,500名	3,388名	2,420名	5,616名
6月	120名	2,663名	360名	4,576名	1,100名	1,807名	3,520名	7,423名
7月	120名	384名	480名	4,960名	700名	1,773名	4,220名	9,196名
8月	120名	960名	600名	5,920名	1,400名	1,376名	5,620名	10,572名
9月	120名	293名	720名	6,213名	1,100名	2,740名	6,720名	13,312名
10月	120名	492名	840名	6,705名	2,000名	2,809名	8,720名	16,121名
11月	120名	757名	960名	7,462名	1,300名	1,574名	10,020名	17,695名
12月	120名	580名	1,080名	8,042名	800名	1,169名	10,820名	18,864名
1月	120名	464名	1,200名	8,506名	800名	1,134名	11,620名	19,998名
2月	120名	839名	1,320名	9,345名	1,000名	1,407名	12,620名	21,405名
3月	120名	664名	1,440名	1,009名	1,000名	2,959名	13,620名	24,364名
平均	120名	834名			1,135名	2,030名		

〔最終評価〕

プール、アリーナ、町民グラウンドは増加傾向にあるが、武道場は定期利用団体が他施設へ移ったことで減少傾向となった。特に町民グラウンドは利用希望団体が増え、利用規定や予約ルールの検討が必要となってきた。御船町の方針を伺いながら検討したい。

②自主事業

	ズンバ (週1回)			骨盤リラックスヨガ (週2回)			親子すいえい (週1回)		
	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計
4月	8名	3	21名	8名	6	32名	8名	3	0名
5月	8名	4	29名	8名	8	22名	8名	4	0名
6月	8名	4	31名	8名	8	25名	8名	4	0名
7月	8名	4	39名	8名	8	29名	8名	4	8名
8月	8名	3	12名	8名	6	15名	8名	3	6名
9月	8名	4	23名	8名	8	23名	8名	4	10名
10月	8名	4	25名	8名	8	25名			
11月	8名	4	26名	8名	8	20名			
12月	8名	3	16名	8名	6	23名			
1月	8名	4	25名	8名	6	21名			
2月	8名	3	18名	8名	8	25名			
3月	8名	4	22名	8名	6	29名			
延べ数	96	44	287名	96	86	283名	48名	22	名18

	ストレッチ&ヨガ (計43回)			骨盤体操 (週1回)			介護予防教室 (9.10月各5回)		
	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計
4月	8名	3	21名	10名	4	37名			
5月	8名	4	22名	10名	4	26名			
6月	8名	4	16名	10名	4	34名			
7月	8名	4	12名	10名	4	21名			
8月	8名	3	11名	10名	4	19名			
9月	8名	4	11名	10名	4	15名	10名	5	0名
10月	8名	4	16名	10名	4	27名	10名	5	0名
11月	8名	4	16名	10名	4	18名			
12月	8名	3	13名	10名	3	20名			
1月	8名	3	11名	10名	2	15名			
2月	8名	4	14名	10名	2	11名			
3月	8名	3	11名	10名	4	23名			
延べ数	96	43	174名	120名	43	274名	20名	10	名

	肩こり・腰痛改善ストレッチ (週1回)			野外活動クラブ (定期：年6回)			かけっこ教室 (年1回)		
	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計
4月	8名	3	25名						
5月	8名	4	25名						
6月	8名	4	24名						
7月	8名	4	20名	10名	1	18名			
8月	8名	3	14名						
9月	8名	4	24名				20名	1	45名
10月	8名	4	24名						
11月	8名	4	16名						
12月	8名	3	12名						
1月	8名	3	23名						
2月	8名	4	21名	10名	1	名			
3月	8名	4	24名						
延べ数	96名	43	252名	60名	6	名	20名	1	45名

	里山ウォーキング (年2回)	グラウンドゴルフ大会 (年2回)	成人水泳教室 (週2回)

	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計
4月							8名	8	48名
5月							8名	8	45名
6月							8名	8	48名
7月							8名	8	73名
8月							8名	5	39名
9月	20名	1	6名	120名	1	80名	8名	8	66名
10月							8名	8	45名
11月	20名	1	0名				8名	8	64名
12月							8名	6	27名
1月							8名	6	28名
2月				120名	1	80名	8名	8	42名
3月							8名	8	38名
延べ数	40名	2	6名	240名	2	160名	96名	89	477名

〔最終評価〕

自主事業は、各教室平均した利用がみられる。野外活動は5日間のデイキャンプとして冬と春に実施した。継続クラスについては、定期受講の参加者がおり、安定しているがさらなる参加者獲得のため、ホームページや毎月発行するスポーツセンターだよりでアピールを行っていききたい。

3) 熊本県益城町所有の「益城町総合運動公園（益城町総合体育館、益城町陸上競技場、益城町総合運動公園テニスコート）、及び益城町町民運動場（5施設*内3施設は仮設団地のため利用休止中）」の管理運営

【活動方針】

- ①町民が生涯を通じて健康づくりに主体的に取り組むことができるように、健康づくりの勧奨及び支援を行い、中長期的な医療費適正化対策に寄与していく。
- ②高齢者の方々が社会に出て交流ができるよう「元気な高齢者」づくりに取り組む。また、障がい者の方々の社会進出を目指し、運動的・社会的・教育的なプログラムの提供を行う。
- ③様々なコミュニティの場を提供し、相互扶助の関係を築き、「地域コミュニティの活性化」や「充実した社会生活」の実現に取り組む。

【活動計画及び目標人数】

①施設利用

	総合体育館				陸上競技場（個人利用含む）			
	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計
4月	814件	822件	—		193件	129件	—	
5月	771件	771件	1,585件	1,593件	165件	162件	358件	291件
6月	749件	787件	2,334件	2,380件	165件	111件	523件	402件
7月	775件	790件	3,109件	3,170件	157件	136件	680件	538件
8月	852件	935件	3,961件	4,105件	144件	151件	824件	689件
9月	811件	754件	4,772件	4,859件	131件	157件	955件	846件
10月	803件	844件	5,575件	5,703件	124件	126件	1,079件	972件
11月	805件	831件	6,380件	6,534件	118件	141件	1,197件	1,113件
12月	686件	686件	7,066件	7,220件	103件	144件	1,300件	1,257件
1月	680件	718件	7,746件	7,938件	93件	129件	1,393件	1,386件
2月	799件	721件	8,545件	8,659件	149件	129件	1,542件	1,515件
3月	647件	860件	9,192件	9,519件	192件	148件	1,734件	1,663件
平均	766件	790件			145件	139件		

	テニスコート			
	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計
4月	266件	279件	—	
5月	256件	303件	522件	582件
6月	264件	311件	786件	893件

7月	290件	322件	1,076件	1,215件
8月	220件	361件	1,296件	1,576件
9月	273件	312件	1,569件	1,888件
10月	270件	302件	1,839件	2,190件
11月	262件	286件	2,101件	2,476件
12月	209件	243件	2,310件	2,719件
1月	217件	246件	2,527件	2,965件
2月	245件	276件	2,772件	3,241件
3月	119件	340件	2,891件	3,581件
平均	241件	298件		

	町民グラウンド				飯野町民グラウンド※予定なし			
	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計
4月	139件	173件	—					
5月	142件	183件	281件	356件				
6月	154件	185件	435件	541件				
7月	163件	191件	598件	732件				
8月	134件	175件	732件	907件				
9月	156件	153件	888件	1,060件				
10月	152件	152件	1,040件	1,212件				
11月	199件	228件	1,239件	1,440件				
12月	164件	257件	1,403件	1,697件				
1月	168件	246件	1,571件	1,943件				
2月	187件	264件	1,758件	2,207件				
3月	176件	300件	1,934件	2,507件				
平均	161件	209件						

	広安町民第1グラウンド				福田町民グラウンド			
	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計
4月	11件	4件			76件	80件	—	
5月	15件	16件	26件	20件	81件	86件	157件	166件
6月	12件	17件	38件	37件	78件	81件	235件	247件
7月	19件	17件	57件	54件	101件	81件	336件	328件
8月	9件	15件	66件	69件	87件	82件	423件	410件
9月	17件	15件	83件	84件	91件	82件	514件	492件
10月	16件	17件	99件	101件	85件	83件	599件	575件
11月	16件	16件	115件	117件	84件	87件	683件	662件
12月	3件	14件	118件	131件	74件	75件	757件	737件
1月	15件	15件	133件	146件	74件	72件	731件	809件
2月	16件	10件	149件	156件	83件	75件	914件	884件
3月	17件	16件	166件	172件	83件	87件	997件	971件
平均	14件	14件			83件	81件		

	津森町民グラウンド			
	予算 単月	実算 単月	予算 累計	実算 累計
4月	73件	79件		
5月	82件	60件	155件	139件
6月	80件	52件	235件	191件
7月	88件	57件	323件	248件
8月	53件	59件	376件	307件
9月	49件	54件	425件	361件
10月	56件	59件	481件	420件

11月	56件	60件	537件	480件
12月	45件	54件	582件	534件
1月	45件	54件	627件	588件
2月	41件	56件	668件	644件
3月	40件	62件	708件	706件
平均	59件	59件		

〔最終評価〕

利用件数は各施設で増加しており順調な推移となった。特に総合体育館の件数も安定した利用があった。戸外施設は天候などに大きく左右されるが、陸上競技場、テニス場、町民グラウンドも推移としては順調に利用があり、震災前の件数に近づいてきている。今後も動向を把握しながらより多くの方々にご利用頂けるよう注力していく。

	骨盤たいそう (週1回 火昼)			肩こり腰痛改善ストレッチ (週1回 火朝)			ピラティス (週1回 金夜)		
	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計
4月	10名	4	19名	10名	4	23名	5名	4	6名
5月	10名	4	15名	10名	4	18名	5名	4	7名
6月	10名	4	10名	10名	4	31名	5名	4	8名
7月	10名	4	9名	10名	4	30名	5名	4	3名
8月	10名	4	4名	10名	4	17名	5名	4	3名
9月	10名	4	6名	10名	4	10名	5名	4	3名
10月	10名	4	21名	10名	4	22名	5名	4	2名
11月	10名	4	12名	10名	4	21名	5名	4	5名
12月	10名	4	11名	10名	4	30名	5名	4	3名
1月	10名	4	14名	10名	4	15名	5名	4	3名
2月	10名	4	8名	10名	4	11名	5名	4	7名
3月	10名	4	14名	10名	4	24名	5名	4	6名
延べ数		48	133名		48	252名		48	56名

②自主事業

	ヴォルスク YMCA 益城校 (週1回 水夜)			健康測定会 (年2回)			月1回お楽しみスポーツイベント		
	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計
4月	15名	4	40名				20名	1	5名
5月	15名	4	68名	20名	1	5名	20名	1	5名
6月	15名	4	80名				20名	1	5名
7月	15名	4	84名				20名	1	8名
8月	15名	4	84名				20名	1	7名
9月	15名	4	88名				20名	1	6名
10月	15名	4	88名	20名	1	0名	20名	1	7名
11月	15名	4	92名				20名	1	7名
12月	15名	4	92名				20名	1	3名
1月	15名	4	92名				20名	1	3名
2月	15名	4	92名				20名	1	3名
3月	15名	4	92名				20名	1	3名
延べ数		48	992名		2	5名		12	62名

	親子プログラム (9月)			ソフトバレー大会 (8月 2月)			国際交流イベント (年1回)		
	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計
4月									
5月									
6月									
7月									
8月				20チーム	1	0チーム			

9月									
10月									
11月									
12月									
1月									
2月	30組	1	5組	20チーム	1	0チーム	20名	1	名
3月									
延べ数		1	5組		2	0チーム		1	名

	冬雪遊び日帰り (年2回)			日帰りスキーキャンプ (年2回)			秋防災キャンプ (年1回)		
	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計
4月									
5月									
6月									
7月									
8月									
9月									
10月							30名	1	0名
11月									
12月									
1月	10名	1	名						
2月				10名	1	名			
3月				10名	1	名			
延べ数		1	名		2	名		1	0名

	出前スポーツ講座 (年3回)			出前健康教室 (年3回)			クリスマスレクリエーション (年1回)		
	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計	目標人数	回	小計
4月									
5月									
6月	20名	1	10名	20名	1	30名			
7月									
8月									
9月									
10月	20名	1	0名	20名	1	15名			
11月									
12月							20名	1	0名
1月	20名	1	名	20名	1	30名			
2月									
3月									
延べ数		3	10名		3	75名		1	0名

	トレーニングルーム健康増進事業 (年2回)		
	目標人数	回	小計
4月			
5月			
6月			
7月	30名	1	94名
8月			
9月			
10月			
11月			

12月			
1月	30名		86名
2月			
3月			
延べ数		2	180名

〔最終評価〕

自主事業に関しては、年間実施のクラスは参加者数に差はあるが、比較的安定した参加数となっており、利用者が継続して参加している。ヴォルターズバスケットは好評で地域に浸透してきている。また、トレーニングジムキャンペーンは好調に推移した。今後も新しい人への参加を促す手段として、広報募集に努めていく。さらに町の広報誌、館内掲示、チラシ配布、ホームページ掲載など実施し、より多くの方々へアピールしていく。これからも継続して地域との交流と健康増進に寄与する事を目指し益城町とも積極的な協働を進めていく。

3. 不動産の貸付に関する事業

①中央YMCA及び阿蘇YMCAの土地の一部を学校法人熊本YMCA学園に貸与

1)阿蘇	阿蘇市車帰の土地のうち、1917㎡を貸与
------	----------------------

4. 自動販売機手数料事業

①各施設に設置している自動販売機の手数料収益

1)本館	4台
2)みなみ	6台
3)ながみね	3台
4)むさし	5台